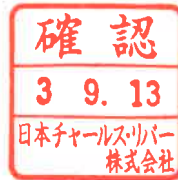




日本チャールス・リバー株式会社 殿



ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストイング株式会社
 新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル 4 F
 JP1620055東京都 - 日本

分析報告書

検体番号	257-2021-08000095	受領日:	2021.08.19
		分析日:	2021.08.23 - 2021.09.08
検体情報:	ホワイトフレーク		

重金属	結果単位	定量限界
J8312 JC ヒ素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS ヒ素 (As)	<0.1 mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS カドミウム (Cd)	0.07 mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS 鉛	0.11 mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS 総水銀	<0.005 mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果単位	定量限界
JJ006 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD アフラトキシン B1	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン B2	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン G1	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン G2	<0.1 µg/kg	0.1

微生物	結果単位	定量限界
UMUP8 DT カビ 分析方法: §64 LFGB L 01.00-37 mod., 計数-培養技術 (非光発色培地) カビ	< 10 cfu/g	
定量限界:10		
ZM8QV DT 一般細菌数 (生菌数) 分析方法: ISO 4833-1, 培養法 (非酵素基質培地) 一般細菌数 (30°C)	< 10 cfu/g	
UMULP DT 大腸菌 分析方法: ISO 16649-2-M, 計数-培養技術 (非光発色培地) 大腸菌	< 10 cfu/g	
UMTK5 DT サルモネラ 分析方法: ISO 6579., 検出-培養技術 (非光発色培地) サルモネラ	陰性 /25 g	

残留農薬	結果単位	定量限界
SP101 ZP ピレスロイドを含む有機塩素系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD DDT及び代謝物 (総和)	<定量限界 mg/kg	
DDT, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDT, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002

試験結果は、依頼主より受け取った試験品目に限定したものです。試験所による承認がない限り、この試験結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。



残留農薬	結果単位	定量限界
SP101 ZP ビレスロイドを含む有機塩素系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD		
DDE, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDE, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDD, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDD, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
エンドリン	<0.003 mg/kg	0.003
ディルドリン	<0.002 mg/kg	0.002
γ-BHC(リンデン)	<0.002 mg/kg	0.002
アルドリン	<0.002 mg/kg	0.002
ヘプタクロル	<0.002 mg/kg	0.002
SP104 ZP 有機リン系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-FPD		
ダイアジノン	<0.01 mg/kg	0.01
パラチオン	<0.01 mg/kg	0.01
パラチオンメチル	<0.01 mg/kg	0.01
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.01 mg/kg	0.01

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果単位	定量限界
SPA02 ZP ポリ塩化 ビフェニル 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD		
7PCB測定総計	<定量限界 mg/kg	
PCB IUPAC 28	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 52	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 101	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 118	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 138	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 153	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 180	< 0.005 mg/kg	0.005

栄養成分	結果単位	定量限界
RL020 I3 含水率		
含水量	8.4 g/100 g	0.1

頭2文字が DT の試験は Eurofins INLAB GmbH Dortmund (Otto-Hahn-Strasse) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が ZP の試験は Eurofins Dr. Specht Laboratorien (HH) で分析された試験です。
 頭2文字が I3 の試験は Eurofins Nihon Soken (Fukushima) で分析された試験です。

Keitaro

Keitaro Kondo
ASM

T. Omi

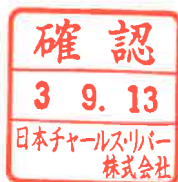
Takuichiro Omi
Analytical Service Manager

***** 以下余白 *****

試験結果は、依頼主より受け取った試験品目に限定したものです。試験所による承認がない限り、この試験結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。



日本チャールス・リバー株式会社 殿



ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストイング株式会社
 新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4F
 JP1620055東京都 - 日本

分析報告書

検体番号	257-2021-08000096	受領日	2021.08.19
		分析日	2021.08.23 - 2021.09.08
検体情報	サンフレーク		

重金属	結果単位	定量限界
J8312 JC ヒ素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS ヒ素 (As)	<0.1 mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS カドミウム (Cd)	0.09 mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS 鉛	0.47 mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS 総水銀	<0.005 mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果単位	定量限界
JJ006 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD アフラトキシン B1	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン B2	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン G1	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン G2	<0.1 µg/kg	0.1

微生物	結果単位	定量限界
UMUP8 DT カビ 分析方法: §64 LFGB L 01.00-37 mod., 計数-培養技術 (非光発色培地) カビ	130 cfu/g	
定量限界:10		
ZM8QV DT 一般細菌数 (生菌数) 分析方法: ISO 4833-1, 培養法 (非酵素基質培地) 一般細菌数 (30°C)	53000 cfu/g	
UMULP DT 大腸菌 分析方法: ISO 16649-2-M, 計数-培養技術 (非光発色培地) 大腸菌	< 10 cfu/g	
UMTK5 DT サルモネラ 分析方法: ISO 6579:, 検出-培養技術 (非光発色培地) サルモネラ	陰性 /25 g	

残留農薬	結果単位	定量限界
SP101 ZP ビレスロイドを含む有機塩素系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD DDT及び代謝物 (総和)	<定量限界 mg/kg	
DDT, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDT, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002

試験結果は、依頼主より受け取った試験品目に限定したものです。試験所による承認がない限り、この試験結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。



残留農薬	結果単位	定量限界
SP101 ZP ビレスロイドを含む有機塩素系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD		
DDE, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDE, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDD, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDD, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
エンドリン	<0.003 mg/kg	0.003
ディルドリン	<0.002 mg/kg	0.002
γ-BHC(リンデン)	<0.002 mg/kg	0.002
アルドリン	<0.002 mg/kg	0.002
ヘプタクロル	<0.002 mg/kg	0.002
SP104 ZP 有機リン系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-FPD		
ダイアジノン	<0.01 mg/kg	0.01
パラチオン	<0.01 mg/kg	0.01
パラチオンメチル	<0.01 mg/kg	0.01
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.01 mg/kg	0.01

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果単位	定量限界
SPA02 ZP ポリ塩化 ビフェニル 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD		
7PCB測定総計	<定量限界 mg/kg	
PCB IUPAC 28	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 52	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 101	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 118	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 138	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 153	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 180	< 0.005 mg/kg	0.005

栄養成分	結果単位	定量限界
RL020 I3 含水率		
含水量	9.2 g/100 g	0.1

頭2文字が DT の試験は Eurofins INLAB GmbH Dortmund (Otto-Hahn-Strasse) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が ZP の試験は Eurofins Dr. Specht Laboratorien (HH) で分析された試験です。
 頭2文字が I3 の試験は Eurofins Nihon Soken (Fukushima) で分析された試験です。

Keitaro

Keitaro Kondo
ASM

T. Omi

Takuichiro Omi
Analytical Service Manager

***** 以下余白 *****

試験結果は、依頼主より受け取った試験品目に限定したものです。試験所による承認がない限り、この試験結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。



日本チャールス・リバー株式会社 殿



ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストイング株式会社
新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル 4 F
JP1620055東京都 - 日本

分析報告書

検体番号	257-2021-08000097	受領日:	2021.08.19
		分析日:	2021.08.23 - 2021.09.08
検体情報:	ペータチップ		

重金属	結果単位	定量限界
J8312 JC ヒ素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS ヒ素 (As)	<0.1 mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS カドミウム (Cd)	0.15 mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS 鉛	0.14 mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS 総水銀	<0.005 mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果単位	定量限界
JJ006 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD アフラトキシン B1	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン B2	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン G1	<0.1 µg/kg	0.1
アフラトキシン G2	<0.1 µg/kg	0.1

微生物	結果単位	定量限界
UMUP8 DT カビ 分析方法: §64 LFGB L 01.00-37 mod., 計数-培養技術 (非光発色培地) カビ	< 10 cfu/g	
定量限界:10		
ZM8QV DT 一般細菌数 (生菌数) 分析方法: ISO 4833-1, 培養法 (非酵素基質培地) 一般細菌数 (30°C)	20 cfu/g	
UMULP DT 大腸菌 分析方法: ISO 16649-2-M, 計数-培養技術 (非光発色培地) 大腸菌	< 10 cfu/g	
UMTK5 DT サルモネラ 分析方法: ISO 6579; 検出-培養技術 (非光発色培地) サルモネラ	陰性 /25 g	

残留農薬	結果単位	定量限界
SP101 ZP ビレスロイドを含む有機塩素系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD DDT及び代謝物 (総和)	<定量限界 mg/kg	
DDT, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDT, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002

試験結果は、依頼主より受け取った試験品目に限定したものです。試験所による承認がない限り、この試験結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。



残留農薬	結果単位	定量限界
SP101 ZP ビレスロイドを含む有機塩素系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD		
DDE, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDE, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDD, p,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
DDD, o,p'-	<0.002 mg/kg	0.002
エンドリン	<0.003 mg/kg	0.003
ディルドリン	<0.002 mg/kg	0.002
γ-BHC(リンデン)	<0.002 mg/kg	0.002
アルドリン	<0.002 mg/kg	0.002
ヘプタクロル	<0.002 mg/kg	0.002
SP104 ZP 有機リン系農薬 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-FPD		
ダイアジノン	<0.01 mg/kg	0.01
パラチオン	<0.01 mg/kg	0.01
パラチオンメチル	<0.01 mg/kg	0.01
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.01 mg/kg	0.01

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果単位	定量限界
SPA02 ZP ポリ塩化 ビフェニル 分析方法: ASU L 00.00-34:2010-09, GC-ECD		
7PCB測定総計	<定量限界 mg/kg	
PCB IUPAC 28	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 52	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 101	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 118	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 138	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 153	< 0.005 mg/kg	0.005
PCB IUPAC 180	< 0.005 mg/kg	0.005

栄養成分	結果単位	定量限界
RL020 I3 含水率		
含水量	8.9 g/100 g	0.1

頭2文字が DT の試験は Eurofins INLAB GmbH Dortmund (Otto-Hahn-Strasse) で分析された試験です。

頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。

頭2文字が ZP の試験は Eurofins Dr. Specht Laboratorien (HH) で分析された試験です。

頭2文字が I3 の試験は Eurofins Nihon Soken (Fukushima) で分析された試験です。

Keitaro Kondo
ASM

Takuichiro Omi
Analytical Service Manager

***** 以下余白 *****